

「伊奈町見守りオレンジネットワーク事業協定」締結式の様子

2月1日に「伊奈町見守りオレンジネットワーク事業協定」オンライン締結式が行われました。当日は、本事業の主旨に賛同いただいた102の事業所のうち22事業所の皆様にご参加いただき、各事業所自己紹介のあと、日ごろの業務でどのような形で町民の方と接しているか、また、どのような見守り方があるのかオンラインで情報共有しました。

本締結式以後も協力事業所を募り、順次協定を締結する予定です。



▲ 本締結式は役場初のオンライン開催で実施しました。

家族に見守りが必要になり、悩んだり、話を聞いてほしい時にはどうしたらよいのでしょうか？
認知症介護家族の会「ぼちぼちいこか」で活動を行っている鈴木さん・渡辺さんにお話を伺いました。



家族の会の活動目的を教えてください。

認知症の方を介護している家族の話し合いの場の提供と地域での認知症に関する理解の向上を目的としています。

活動を始めたきっかけは？

家族の方はどうしても悩みを抱え込んでしまいがちで、日々の介護で困っている事や言いたいことが言えず、一人で悩んでいる方が多いのではないかと思います。家族の視点から話を聞いたり、優しい地域づくりの土台になればと活動を始めました。

主な活動内容を教えてください。

月に1回、認知症介護家族の集いを開催しています。ゆっくりお茶を飲みながら、雑談や悩みを話したり、介護についての想いを語ったりと、自由参加型のおはなし会のような感じです。参加を強制するものではないので、「ちょっと話を聞いてほしいな」「なんだかしんどいな…」と感じた時に参加していただければと思っています。

参加した方の反応は？

参加した方からは「話せてよかった」「このような場がもっとあれば…」といったお声をいただいています。

認知症の方とその家族の方はどうしても病気の事を周囲に隠そうとしたり、問題を抱え込んでしまう方が多いそうです。地域での見守りの輪が広がれば病気への理解も広がり、家族の方の悩みも軽減されるかもしれませんね！

伊奈町 認知症介護家族の会 **ぼちぼちいこか**

認知症介護家族の集い

認知症のご本人・ご家族を問いません。興味のある方は参加してみませんか？

📅 3月16日(火) (毎月第3火曜日)
10時～12時

📍 ふれあい福祉センター

📍 伊奈町地域包括支援センター

☎720-5656

ほかにもあります！見守り事業

町では、認知症の方や障がい者本人、そのご家族のための支援を行っています。ぜひご活用ください。

☎ 福祉課 2126

いな見守りONE TEAM事業

伊奈町福祉課公式LINE

コミュニケーションアプリ「LINE」で友だち登録をすると、行方不明が発生した場合にLINEを通じて情報提供協力の通知が届きます。行方不明者と思われる方を発見した場合も、LINEを通じて役場と連絡をとることができます。



どこシル伝言板

洋服や持ち物にQRコードを印字したラベル・シールを貼った外出時見守り対象者が行方不明になった際に、QRコードを読み取った発見者と行方不明者の家族がインターネット上の伝言板を通じて連絡を取ることができます。



GPS 機器購入補助

外出時見守り対象者が行方不明となった際、位置情報を確認することのできるGPS機器の導入費用として、7,000円（1人1回）を上限に補助します。詳しくは、福祉課にお問い合わせください。



お年寄り世帯見守りたい

町内在住のおおむね65歳以上の高齢者を見守る中学生以上のボランティアです。ご自身が高齢者でもたい員になることができます。生活に負担のない範囲で、日々のあいさつやさりげない見守りをお願いしています。見守りたい登録をしていただいた方には「たい員証」を交付します。



緊急通報システム

在宅で急な発作や身体の異常を感じた時に、非常ボタンを押して通報できるシステムです。月に一度の安否確認も行っています。（対象世帯等に条件があります。詳しくは、福祉課にお問い合わせください。）

